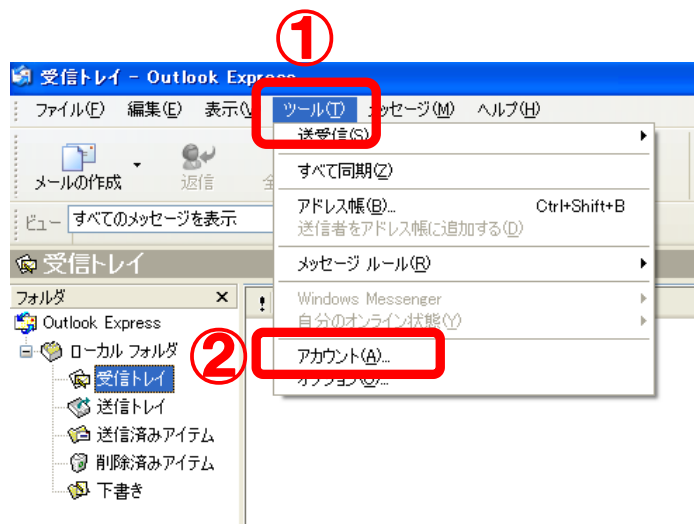
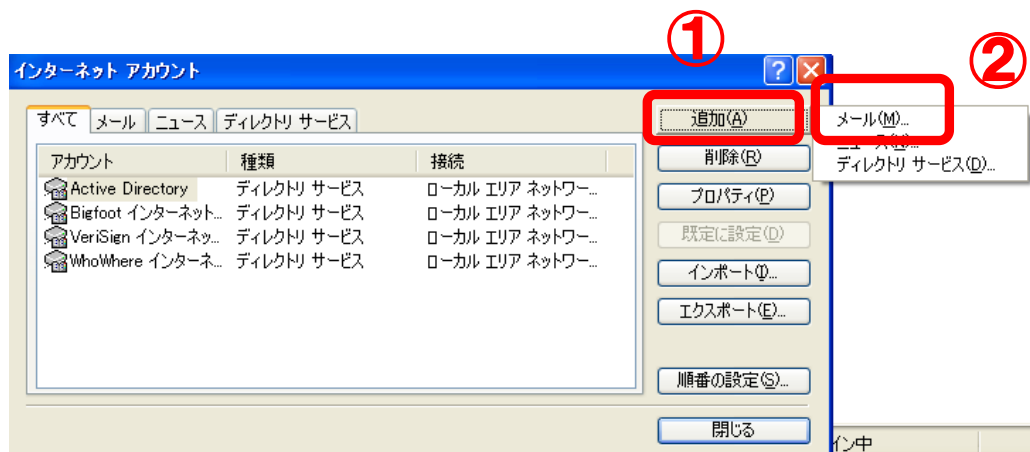


Outlook Express メール設定【IMAP 設定編】

1、上部メニューから【ツール】－【アカウント】をクリックします



2、【追加】－【メール】を順番にクリックします



3、『表示名』を入力して【次へ】をクリックします

＊この名前が差し出し人名になります

インターネット接続ウィザード

名前

電子メールを送信するときに、名前が「送信者」のフィールドに表示されます。表示する名前を入力してください。

表示名(D): 田中 太郎

例: Taro Chotou

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4、『電子メールアドレス』を入力して【次へ】をクリックします

インターネット接続ウィザード

インターネット電子メール アドレス

電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メール アドレス(E): mail-test@scv-net.ne.jp

例: t-chotou@microsoft.com

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5、各項目を入力して【次へ】をクリックします

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

①

受信メール サーバーの種類(S) IMAP

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(Q):
mbox.scv-net.ne.jp

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。
送信メール (SMTP) サーバー(Q):
mbox.scv-net.ne.jp

②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

項目	入力内容
受信メールサーバーの種類	『 IMAP 』を選択します
受信メールサーバー	『 mbox.scv-net.ne.jp 』を入力します
送信メールサーバー	『 mbox.scv-net.ne.jp 』を入力します

6、各項目を入力して【次へ】をクリックします

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログイン

1 インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。

アカウント名(A): mail-test@scv-net.ne.jp

パスワード(P): *****

☒ パスワードを保存する(W)

メール アカウントにアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。

2

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

3、各項目を入力して【次へ】をクリックします

項目	入力内容
アカウント名	『 メールアドレス 』を入力します
パスワード	『 パスワード 』を入力します
パスワードを保存する	チェックを入れます

7、【完了】をクリックします

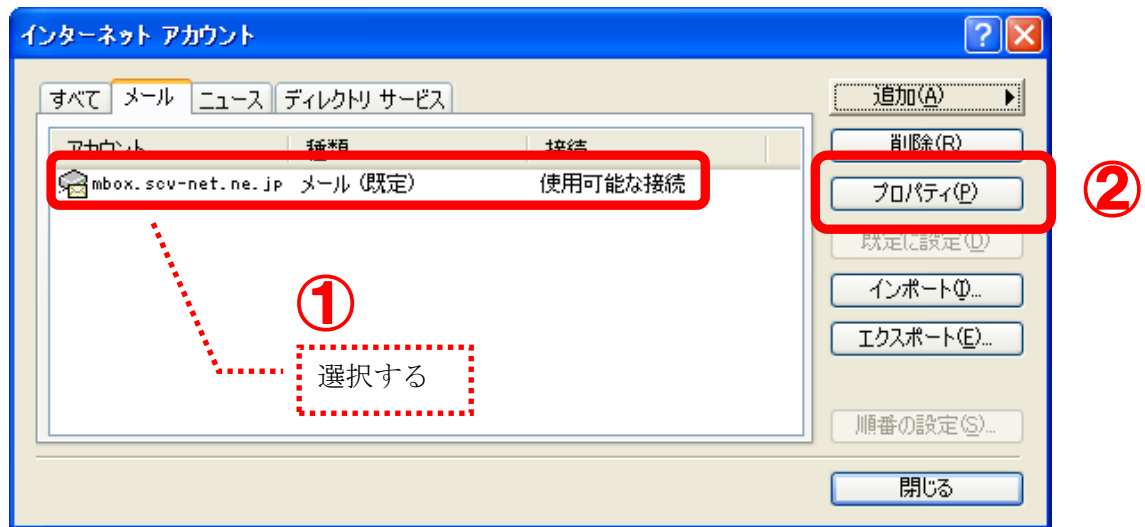
インターネット接続ウィザード

設定完了

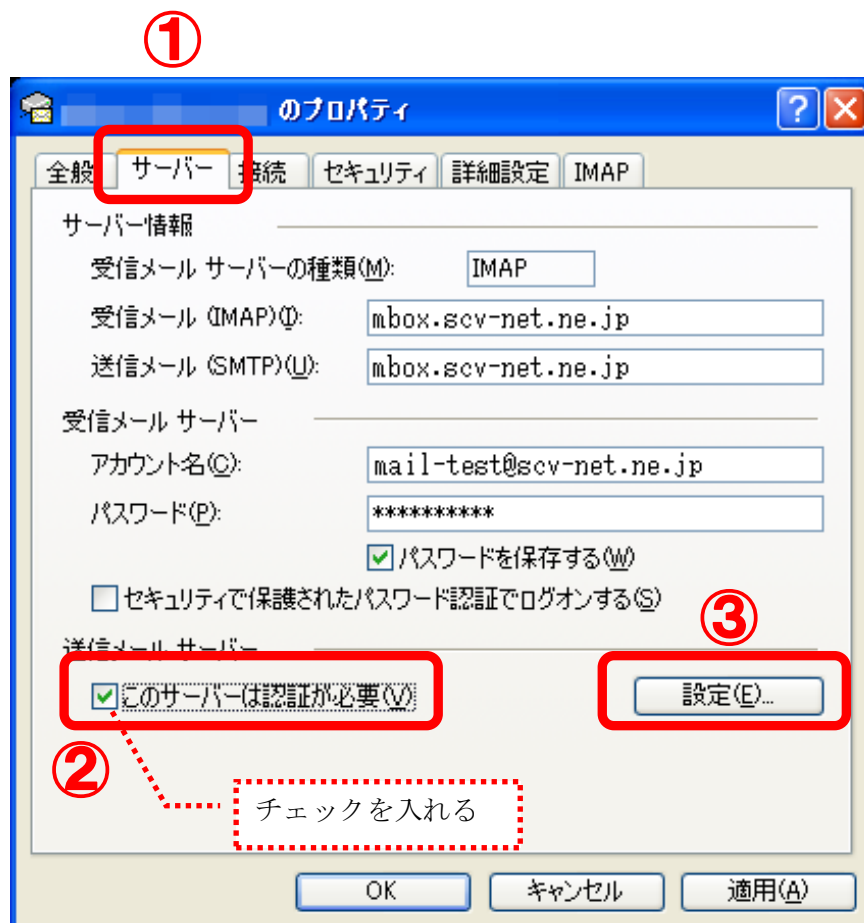
セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。
これらの設定を保存するには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

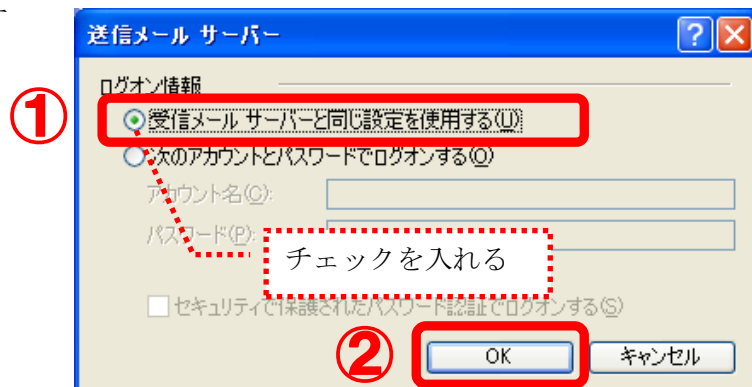
8、メールアカウントを選択し【プロパティ】をクリックします



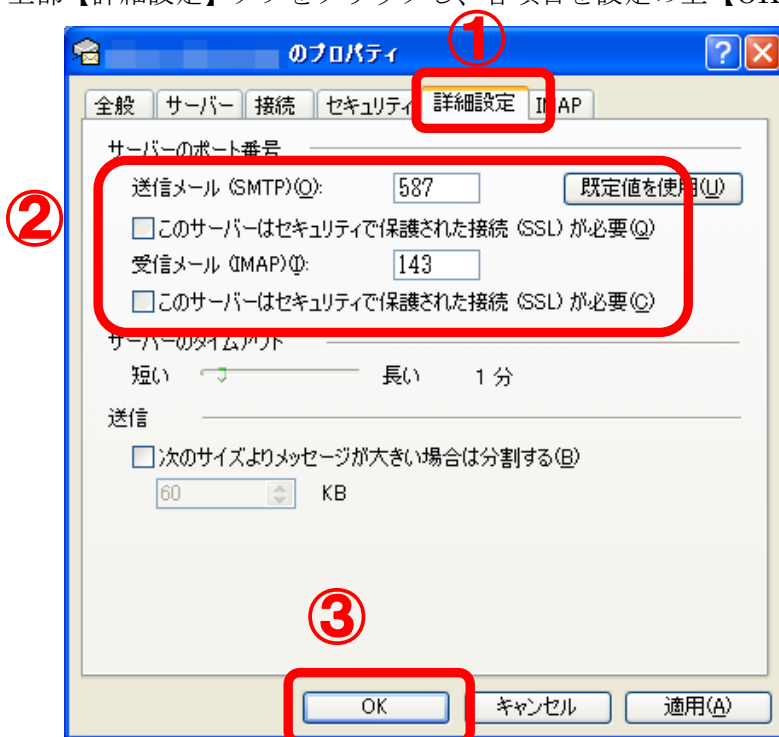
9、上部メニューの【サーバー】タブを選択し『このサーバーは認証が必要』にチェックを入れ【設定】をクリックします



10、『受信メール サーバーと同じ設定を使用する』にチェックを入れ【OK】をクリックします



11、上部【詳細設定】タブをクリックし、各項目を設定の上【OK】をクリックします



項目	入力内容
送信メール (SMTP) ポート番号	『 587 』を入力します
このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要	チェックを外します
受信メール (IMAP) ポート番号	『 143 』を入力します
このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要	チェックを外します

以上で設定は完了です